機器活用セミナー　講義と実習

エネルギー分散型蛍光Ｘ線装置 機器活用セミナー

（地独）京都市産業技術研究所では，中小企業が独自で保有することが困難な最先端の分析・測定機器を設置し，企業からの依頼試験・分析や研究・開発，企業の技術者を受け入れて技術指導等を行う事業（ORT 事業）に活用しています。

この度，当研究所を利用する多くの企業の皆様に，「どの様な機器があるのか」，「どのように活用するのか」を理解していただくため，「機器活用セミナー」を開催します。

本セミナーでは，エネルギー分散型蛍光Ｘ線装置について，初めて機器を使用される方から経験者まで幅広い方を対象に実施します。

日 時　令和３年３月１０日（水）

【午前の部】　講義　9：30～10：30　　実習　10：40～12：00
【午後の部】　講義　13：30～14：30　　実習　14：40～16：00

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては，オンラインによる講義のみの開催内容に変更する場合がございます。

場 所　（地独）京都市産業技術研究所
京都市下京区中堂寺粟田町91番地京都リサーチパーク9号館南棟
【講義】多目的ホール
【実習】迅速分析評価室Ａ

定 員　合計10名（先着順）
午前の部：5名（講義と実習 3名，講義のみ 2名）
午後の部：5名（講義と実習 3名，講義のみ 2名）

受講料　無料

講 義

蛍光Ｘ線分析の基礎と応用

蛍光Ｘ線分析は，Ｘ線を物質に照射し，そこから発生する元素固有のエネルギー（波長）を持つ蛍光Ｘ線（特性Ｘ線）を利用することで物資の定性や定量分析を行う方法です。

今回は，蛍光Ｘ線分析とは何か，それによって何が分かるのか等についての解説と，材料による様々な定性分析や定量分析に関する測定事例を紹介していただきます。

講師：株式会社島津製作所
グローバルアプリケーション開発センター
マネージャー　西埜　誠　氏

実 習

エネルギー分散型蛍光Ｘ線分析装置を用いた実習

蛍光Ｘ線分析装置は，大別すると分光結晶と呼ばれるもので分析する波長分散型と半導体検出器を利用したエネルギー分散型があります。

今回実習に使用する装置は，エネルギー分散型蛍光Ｘ線装置で，本装置の特徴として，固体，液体，粉末の各種検体が測定でき，試料サイズも非破壊で直径30cm，高さ15cmのものが測定できるものです。本装置を使用し，定性分析から定量分析についての基礎的な測定を行います。

なお，サンプル測定をご希望の方は事前にご相談ください。

【FAX】 075-326-6200

申込方法 参加希望の方は，下記申込書によりFAX又は郵送にて，京都市産業技術研究所までお申込みください。※申込書は当研究所ホームページからダウンロードできます。

セミナー案内ページ http://tc-kyoto.or.jp

■定員になり次第締め切らせていただきます。
■定員超過の場合のみお断りのご連絡をいたします。

「エネルギー分散型蛍光Ｘ線装置 機器活用セミナー」参加申込書

申込締切 ３月５日（金）

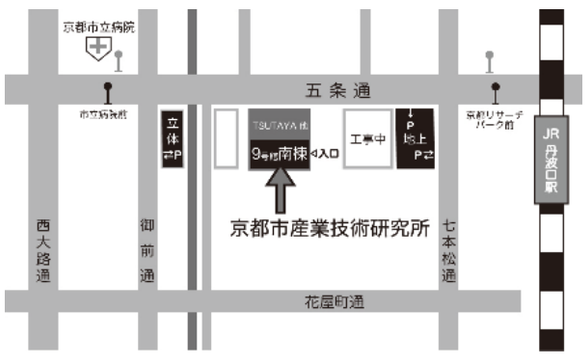
午前の部　１.講義と実習　・　２.講義のみ
午後の部　３.講義と実習　・　４.講義のみ

※ ご希望の番号を○で囲んでください

貴社・団体名		
ご　住　所	〒	
	TEL	FAX
	E-mail	
ふりがな		
氏　　名		
所　　属		
ご質問，ご意見等がありましたらご記入ください。		

■ご記入いただいた個人情報につきましては，京都市個人情報保護条例を遵守し，適切な運用を行います。

今後，当研究所からの講習会や研修，催し物のご案内の送付を希望される場合は，「希望」に○を付けてください。　希望・不要



会　場 **（地独）京都市産業技術研究所**
〒600-8815　京都市下京区中堂寺粟田町91
京都リサーチパーク９号館南棟
TEL.075-326-6100　FAX.075-326-6200

アクセス
●市バス／市立病院前下車 東へ徒歩約４分
京都リサーチパーク前下車 西へ徒歩約６分
西大路五条下車 東へ徒歩約８分
●ＪＲ　／嵯峨野線丹波口駅下車 西へ徒歩約８分

リニアを、京都へ。
DO YOU KYOTO?

お問合せ 地方独立行政法人 京都市産業技術研究所　担当:産業・文化連携 田口　TEL.075-326-6100（代）